

(2) 課題解決的な学習で「わかる授業」をつくる

【具体的な取組】

- ①校内研究に基づいた日常的な実践の蓄積
- ②実態に応じた適切な課題の設定
- ③思考力・判断力・表現力を育む場面の設定
- ④授業の振り返りの充実

(3) 温かい受容的な人間関係をつくる

【具体的な取組】

- ①「進んで挨拶」の定着
- ②相手を大切にする言葉遣いの定着
- ③認め合う場面や活動の設定
- ④自主性、思いやり、責任感を育てる異学年交流
- ⑤温かい学校、学級づくりを「見える化」する活動

(4) 健康な心とからだをつくる

【具体的な取組】

- ①新体力テスト全校実施による実態把握と改善
- ②自己の成果の「見える化」
- ③実践意欲を高め、目標を設定し継続して取り組む活動の実施
- ④生活習慣の意識付けを図る生活リズムチェックシートの活用
- ⑤食に関する指導、保健指導の授業実践

(5) 教育的ニーズに応じた適切な支援体制をつくる

【具体的な取組】

- ①通常学級の困り感を持つ子どもを組織的に支える体制づくり
- ②特別支援学級における子ども一人ひとりの特性の的確な把握と適切な指導
- ③校内支援委員会の充実と関係機関との連携
- ④円滑な接続に向けた個別の指導計画並びに教育支援計画の整備
- ⑤適切な支援のための特別支援教育の校内研修

(6) 信頼とつながりをつくる

【具体的な取組】

- ①積極的な教育相談や保護者との面談
- ②学校便り、HP、安心メール等による情報発信
- ③地域と連携した教育活動の工夫（生活科、総合的な学習の時間、道徳、防災、環境、食育等）
- ④小中一貫教育サポート事業を軸とした小中一貫教育の取組の改善
- ⑤関係機関とのスピード感のある連携